

俱知安厚生病院

世界的に有名な北海道のニセコエリアで



■病院の概要

令和4年3月31日現在

医師数：23人
病床数：214床（一般172床）
外来患者数：494人/日（令和3年度実績）
入院患者数：162人/日（令和3年度実績）
待遇：1年目500千円/月 賞与なし
2年目530千円/月 賞与なし

指導医数
12 人

研修医数
3 人

救急搬送患者数
1383 件

外国人患者数
23 件

（令和3年度実績）

■初期臨床研修プログラムの一例

厚生労働省の定めた指針に基づき、必修科目の2科（内科、救急）および4科（外科・小児科・産婦人科・精神科）を1年目に、必修科目の地域医療を2年目に研修し、残りの期間は自由選択科目（総合診療科・消化器科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・泌尿器科・耳鼻咽喉科・精神科・麻酔科・地域医療・救急）より選択して研修します。

1年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	内科			救急			精神科	産婦人科	内科		小児科	外科	
2年目	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週	4週
	選択	地域医療	選択										

4月



院長（整形外科）
九津見 圭司



研修実施責任者
地域医療研修センター長
木佐 健悟



1年目研修医
朝倉 聖大



■院長からのメッセージ

【趣味】フライフィッシング、スキー

当院は、北海道の地域医療を目指す医師を積極的に養成するために、総合診療科を設立し10年を経過しました。また、北海道厚生連の地域医師支援構想のセンター病院となりプライマリ・ケアの研修には大変適した病院と考えております。北海道の厚生連病院だけではなく、道内の基幹病院と提携しつつ有意義な研修ができると考えます。

■研修実施責任者からのメッセージ

当院は地域の住民の方が最初に受診する病院のため、どの科に進んでも必要となるプライマリ・ケアの経験を多数積むことができます。例えば、私の所属する総合診療科では高度急性期の治療は難しいですが、診断のついていない患者の診療やcommon diseaseを多く経験することが研修の中心となるため、基本的な臨床技能やcommon diseaseの診断、治療、救急診療を経験するに向いています。また、回復期や終末期の入院もあるため様々な時期の患者対応が身につきます。

初期研修に何を求めるかは目指す医師像によって様々だと思いますが、当院の環境に魅力を感じた方、ぜひ一緒に仕事をしましょう。

■研修医からのメッセージ

俱知安厚生病院はニセコ・羊蹄山麓エリアに位置するリゾート地に近い地域の中核病院です。当院での研修の特徴としては、「小児から高齢者まで幅広いcommon diseaseを経験することができる！」「平日と休日のメリハリがしっかりしている！」「小さい病院なのでかなりアットホームな環境で何でもやらせてもらえる！」の3つです。また、道内外の病院から地域研修で来られる研修医と交流できるのも特徴の一つです。

このページをここまで読んでいるそこのあなた！初期研修先はどうするか思い悩んでいますね？どれだけ良い言葉だけを並べても結局は「百聞は一見に如かず」なので、是非とも一度見学にいらしてください。お待ちしております！

■連絡先

ADDRESS

〒044-0004 虹田郡俱知安町北4条東1丁目2

PHONE

0136-22-1141（内線7065）

担当部署

JA北海道厚生連 俱知安厚生病院 事務副部長 青山

E-MAIL

kutchanhp@ja-hokkaidoukouseiren.or.jp

URL

<http://www.doukouseiren.com/byouin/kutchan/?channel=main>

■専門研修プログラム（基：基幹施設、連：連携施設）

基	連	領域	基	連	領域	基	連	領域
●	内科				眼科			臨床検査
	小児科				耳鼻咽喉科			救急科
	皮膚科	●			泌尿器科			形成外科
●	精神科				脳神経外科			リハビリテーション
	外科				放射線科			
●	整形外科	●			麻酔科	●	●	総合診療
	産婦人科				病理			